

令和6年度 第3回 学校運営協議会（記録）

1 日 時 令和7年3月17日（月）10：00～12：00

2 場 所 北海道岩見沢高等養護学校 会議室

3 出席者

横山 孝博 様（岩見沢あかり家 施設長）

瀬尾 正徳 様（新東町団地自治会長）

嶋津 美樹子 様（北海道岩見沢高等養護学校 PTA 会長）

欠席者 大山 祐太 様（北海道教育大学岩見沢校 准教授）

横田 佳奈 様（岩見沢市立東小学校 PTA 会長）

細川 和則 様（社会福祉法人 北海道社会福祉事業団

福祉村 総合施設次長）

疋田 博和 様（岩見沢市立東小学校 校長）

4 次 第

○校長挨拶

年度末のお忙しいところ足をお運びいただきありがとうございます。皆さんが集まるときに設定できず申し訳ありません。

今年度一年、教育活動を支えていただきありがとうございました。

このあと、生徒たちの活動を振り返りながら、学校の様子をご紹介したいと思います。

嬉しいお知らせとして、この度文部科学省優良PTA賞を頂きましたことをご報告いたします。今までのPTA活動について推薦を受けまして受賞することができました。ありがとうございました。

○日程説明

別紙の通り

○授業見学（第2）校時）

各教室での授業の見学を行う。

○説明・意見聴取

（1）これまでの主な教育活動の報告（スライドでの紹介）

・1学年校内実習：12／6（金）

福祉事業所の作業を実際に体験。タオルの回収、折りたたみ、保管等を行った。

・課題研究発表会：2／13（金）

工業科は誰でも使える掃除用具を3Dプリンターでパーツを作り、製品を製作。

生活科学科は防災、減災のための防災教室の方から防災食や新聞スリッパなどの作り方を聞いたりした。

商業科の商品開発では由栗芋を買い付け、地域でキッチンカーを営業している方に改良していただいた。商品開発、販売を通して、ポテットクレープリンの開発、販売を行った。

・卒業証書授与式：3・7（金）

3年生15名が巣立っていった。

(2) 令和6年度学校評価について(資料参照)

評価できるという意見を多くいただいている。一方、低下している項目もあり、年度末反省で新年度の計画に役立てていくこととなっている。

(3) 進路先決定について(資料参照)

(瀬尾) 入試問題は公立学校と同じ問題か？

(校長) 独自の問題を作成している。知的障害は統一問題を作成しているが、肢体不自由の特別支援学校で高等教育に準ずるのは本校のみなので独自のものを作成している。試験は3科目と面接。5教科実施のところもある。札幌市は面接のみのところもある。

(瀬尾) 就職継続支援A型とはどのようなものか？

(横山) 時給単価が労働契約を結ぶ福祉施設。1時間1100円。最低4時間就労。企業だが福祉型となる。

(瀬尾) 就職先への通勤はどうなっているか？

(校長) 社員寮に入り、マイクロバスで通勤や自宅から保護者が送迎。自分で運転をする、公共交通機関の利用などさまざまな通勤方法がある。冬場は通勤が難しい。

(瀬尾) 岩見沢への就職は難しいじょか？岩見沢市役所への就職は難しい？

(校長) 生活の基盤を置くのが難しい。障がい者雇用率が上がってきているが積極的他の自治体の方が積極的な面もある。

(横山) 岩見沢は雪が多い。保護者は近くに置きたい。障がい重い生徒は地元。軽い生徒は大学、一般企業に通勤できるので、障がいの度合いによっても違う。

(瀬尾) 地方から来ている人は岩見沢とは考えないですね。

(校長) 地方から来て札幌に出る人が多いかもしれない。

(横山) 福祉サービスが岩見沢にはない。企業の近くにアパートがあるなどのサービスが充実していない。札幌の方がいい。岩見沢で企業が住宅を作るなどあれば良いと思う。札幌の方が便利。エレベーターがあったり、地下通路があったりする。

(横山) 寄宿舎の生活が大事。自立につながると感じた。寄宿舎の先生方もきめ細かく取り組まれるととっても良い。

(校長) 目標を生徒が考え、将来どんな力が必要か、自分でできるセルフケアを考えたりも大切なことである。

(4) 令和7年度学校教育の方向性(資料参照)

・質問、意見特になし

5 来年度に向けての意見等

(横山) 先生と生徒と一緒に考えて進めていきたいというように捉えた。地元とどう交流できるかが課題と思うので、企業や地元の先生方に直接意見を聞いたり、交流できる機会があればより良いと思った。検討いただきたい。

(校長) 東小学校と2回、交流をした。車椅子体験、スポーツ交流。障がいのある方の

生活や学習を知ること、数十年後、社会に役立てることができるのではと考えている。

(嶋津) 生徒の授業を見て、楽しげに取り組んでいるのを見て安心した。生徒の様子を地域の皆様に知ってもらいたい、見てもらいたいと思っているので、寄宿舎の様子も知ってもらいたいので、寄宿舎の先生に様子を教えてもらえるととっても良いと思った。

(校長) 寄宿舎の施設見学、先生の話聞くことや様子を動画で流すなど工夫していきたい。

(瀬尾) 池崎さんの偉業を称える何かがあると良いのでは。生徒は誇りを持てるし、責任を持つことにもつながる。

○校長挨拶

貴重なお時間をさいていただき、またご意見等いただきありがとうございます。生徒たちは少し長めの春休みに入り、4月からは新入生を迎えたり、先生方も新体制で進めていくことになる。運営協議会の委員の方々は力強い応援団。生徒たちが社会とつながり、考え成長していく事を願っている。生徒が誇りを持てる学校になっていくことを目指していく。

本日はありがとうございました。